

もっと！！ 番犬ガオガオの修理法（セッティングできない）

2023.12.14

トミー・マック

1. 外 観

おもちゃ名は「もっと！！ 番犬ガオガオ」です。メーカーは（株）メガハウスで、2012年の発売です。



2. 特 徴

- 引いたカードの指示に従って、居眠りしているガオガオを起こさないように、そーっとエサ皿の中のエサを順番にとっていきます。
 - 運悪くガオガオが飛び出して襲われてしまった人の負けです。
 - 焼き魚パーツが増量、おじゃまカード・ネコの手ピンセットが追加になり、このカードを引いたらネコの手ピンセットに持ち替えて、焼き魚パーツをとらなければならないなど、難易度 up です。
 - 大人数でも盛り上がること間違いなしのゲームです。
- 「番犬モード」と「猛犬モード」2つのモードで楽しめます。

3. 故 障

ガオガオが飛びつく動きをさせるため、強いバネが使われており、バネの固定部が割れて壊れやすいです。飛びつく動作の機械的な故障や、唸り声と音楽やエサの取り出しで作動するスイッチ、制御のICやモータなどの電気的な故障もあります。

今回は、最初の構える体勢のセッティングができない故障です。

4. 原 因

分解と修理過程で分かったことは、

- バネが1カ所外れています。 → 固定が弱い、尻尾の捻じりで外れやすい。

対応は、

- バネと固定フックを、φ0.28mmのステンレス線を2重で括って固定します。

5. 修 理

（1）右脚の取り外し

○印のネジ（タッピング 3X10）を外します。そうすると本体が外れます。

左脚は外す必要がありません。



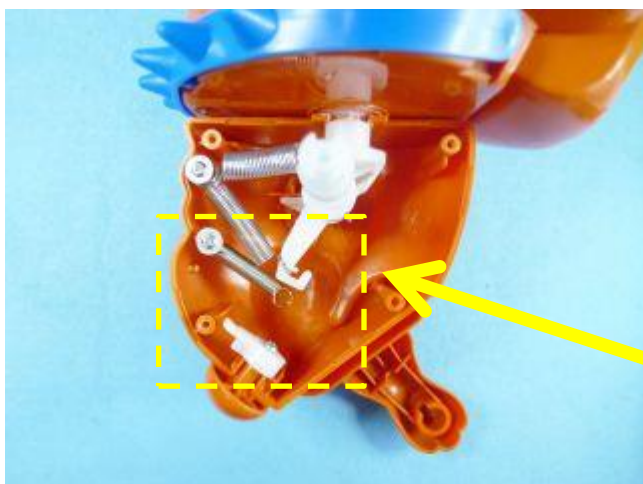
もっと！！ 番犬ガオガオの修理法（セッティングできない）

（2）右半身の外し

○印のネジ（タッピング 3X12）3本を外します。



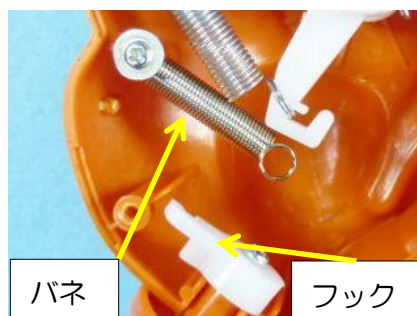
（3）内部の確認



下のバネがフックから外れています。

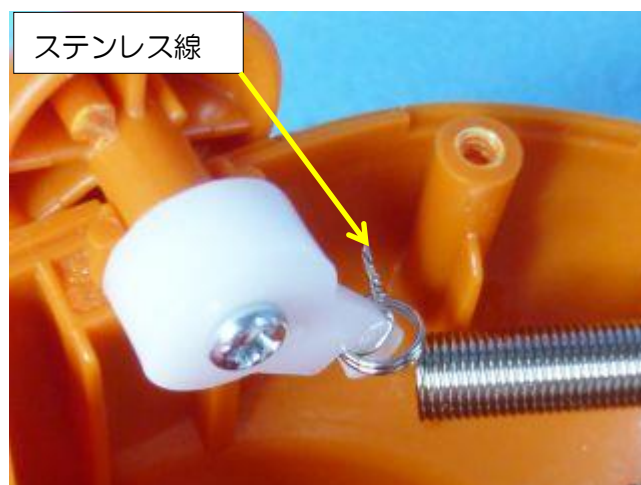
→ これが故障の原因。

拡大



（4）修理

外れたバネとフックを、φ0.28mmのステンレス線を2重で挟んで留めます。



これで、原因追及と **修理完了**。

（5）元に戻す

ここまでの過程を戻れば組めますので、詳細の説明を省略し、組み戻しで要注意点のみ記載します。

（a）右半身のネジ留め

右半身を左半身に合わせ、ネジ（タッピング 3X12）3本で留めます。

（b）右脚のネジ留め

左脚を本体の左脚駆動板に嵌め込み、右脚も同様に右脚駆動板に嵌め、ネジ（タッピング 3X10）で留めます。

もっと！！ 番犬ガオガオの修理法（セッティングできない）

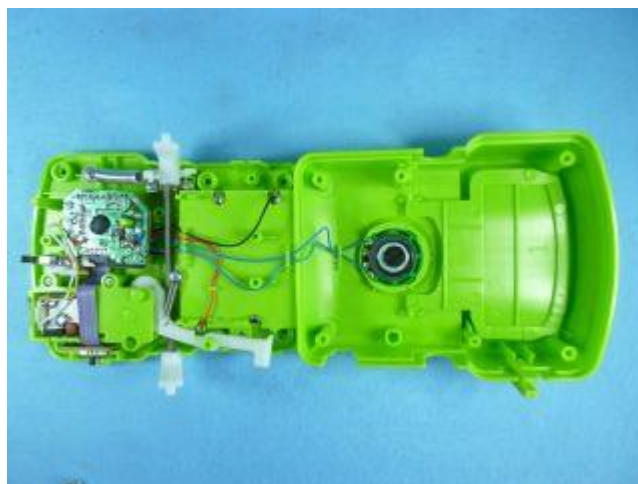


完了

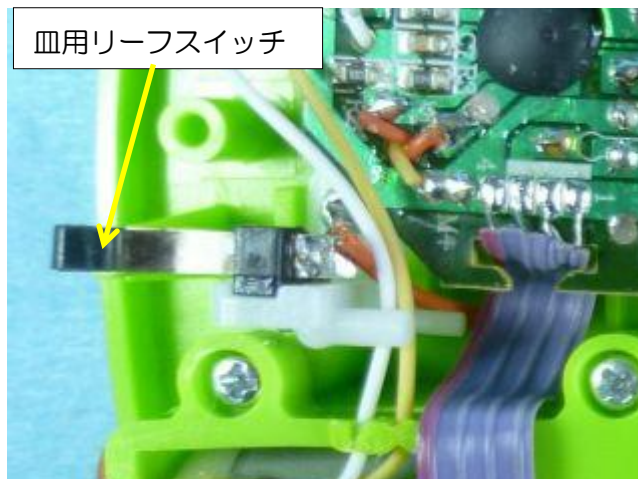
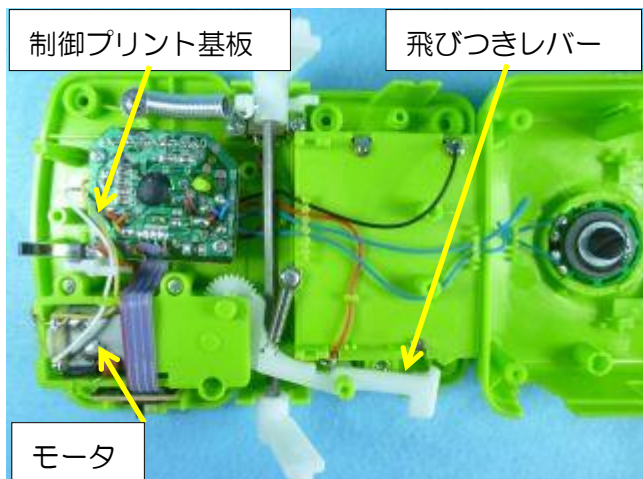
6. 追記

今回の故障とは関係ありませんが、本体の構造を調査します。

○印のネジ（タッピング3.0X10）5本と、△印のネジ（タッピング3.0X12）1本を外すと、



制御プリント基板やスピーカと飛びつきレバーを動かすモータが見えます。飛び出しの動作は、皿の投入による衝撃を皿用リーフスイッチで検知します。



終わり